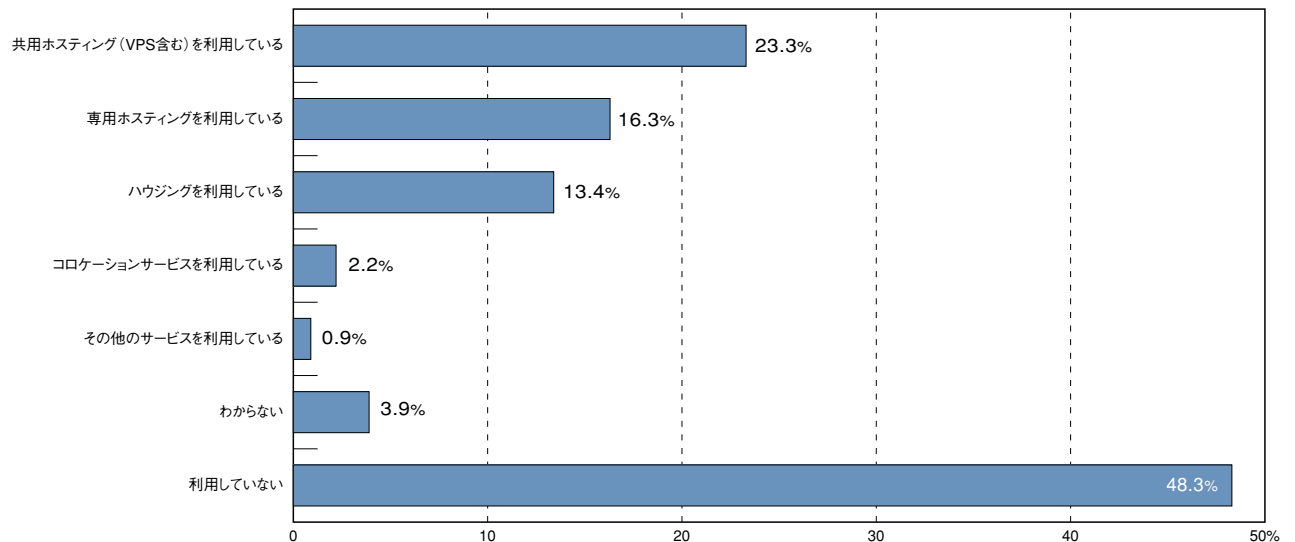


## データセンター／レンタルサーバー

### 利用企業のうち、共用ホスティングを利用しているのは半数程度

資料4-2-1 データセンターやレンタルサーバーで利用しているサービス N=818

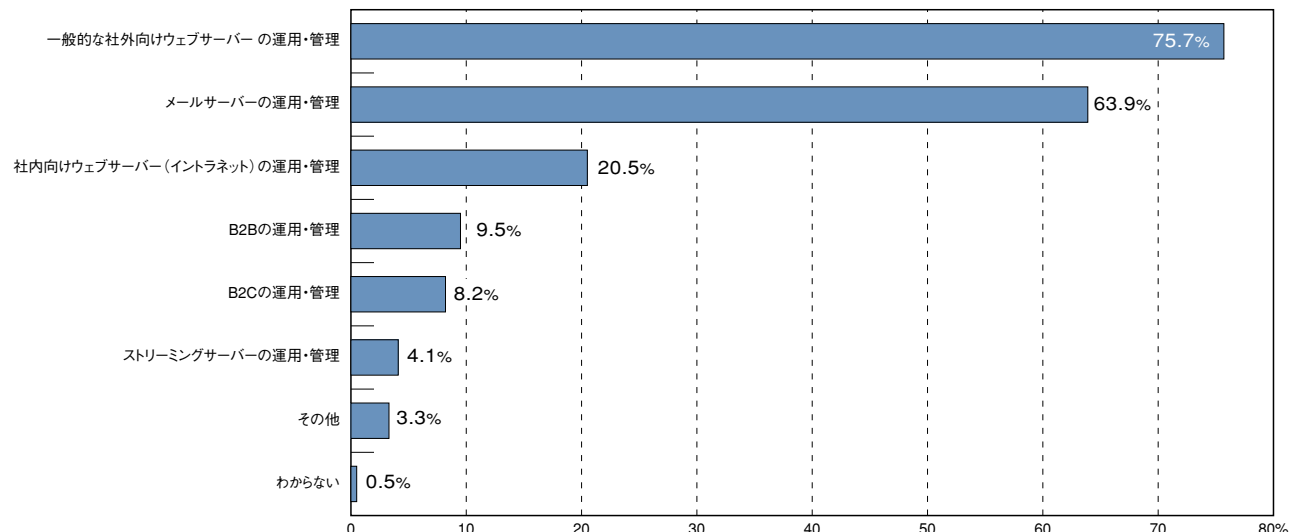


インターネットデータセンター系サービスについては、利用していないという回答が半数近くを占めるものの、利用している企業のうち共用ホスティングを利用しているところは半数程度であり、あとはなんらかの形で専用サーバーを利用しているという点が注目される。インターネットによる情報発信やビジネスの進展がうかがえる数字だ。

©impress,2004

### 社内向けサーバーもアウトソーシングの傾向

資料4-2-2 データセンターやレンタルサーバーの利用目的 N=391



インターネットデータセンター系サービスの利用目的だが、メールサーバーのハウジング、あるいは運用のアウトソーシングを挙げている率の高さが非常に注目される。さらに興味深いのは社内向けウェブサーバーの運用管理を挙げている企業の多さである。外向けだけでなく、内向けサーバーの外出し傾向がはっきりしてきた。

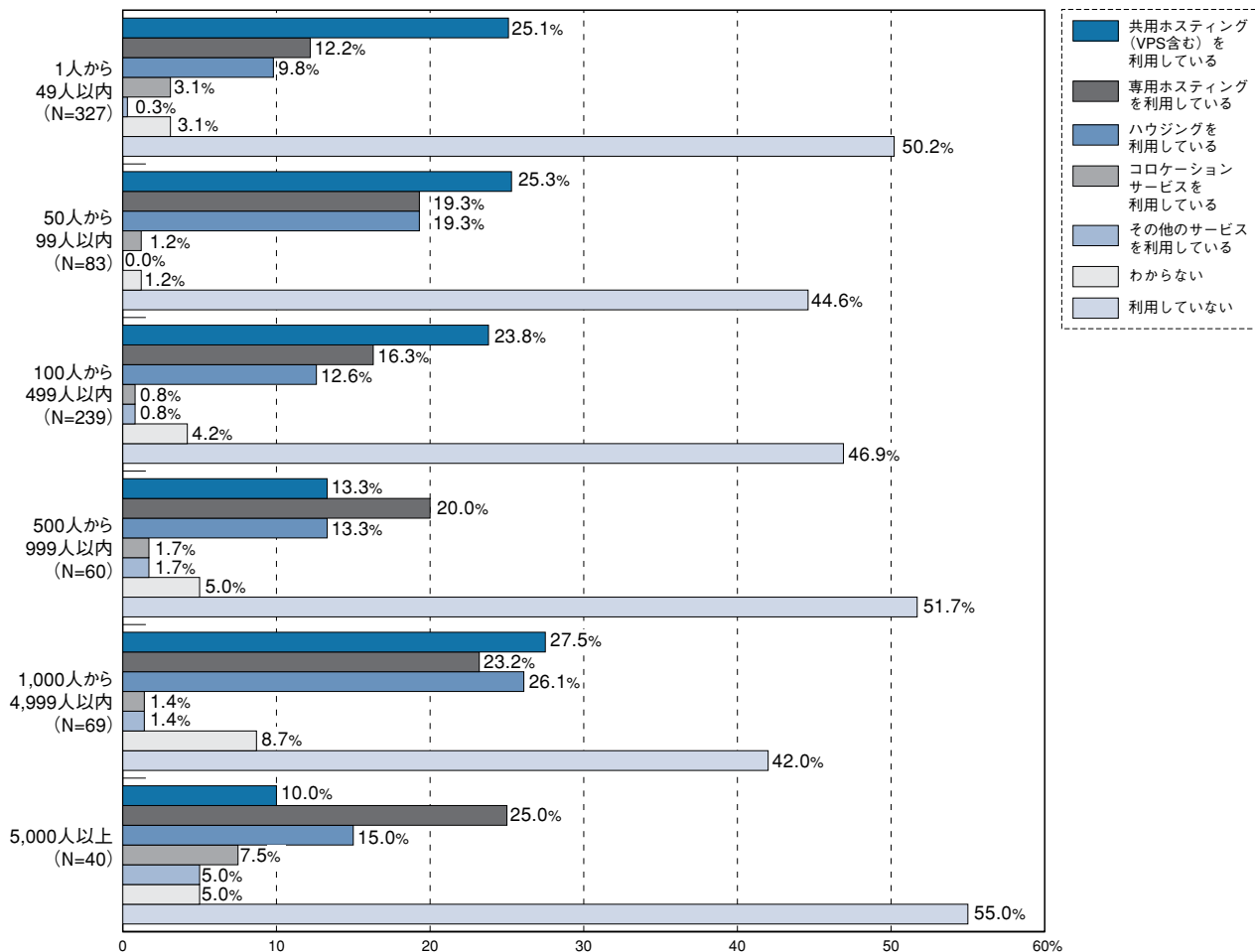
©impress,2004

# データセンター／レンタルサーバー

## 利用しているサービスは企業規模の大小による差異はない

資料4-2-3 従業員規模別 データセンターやレンタルサーバーで利用しているサービス

第4部 企業利用動向



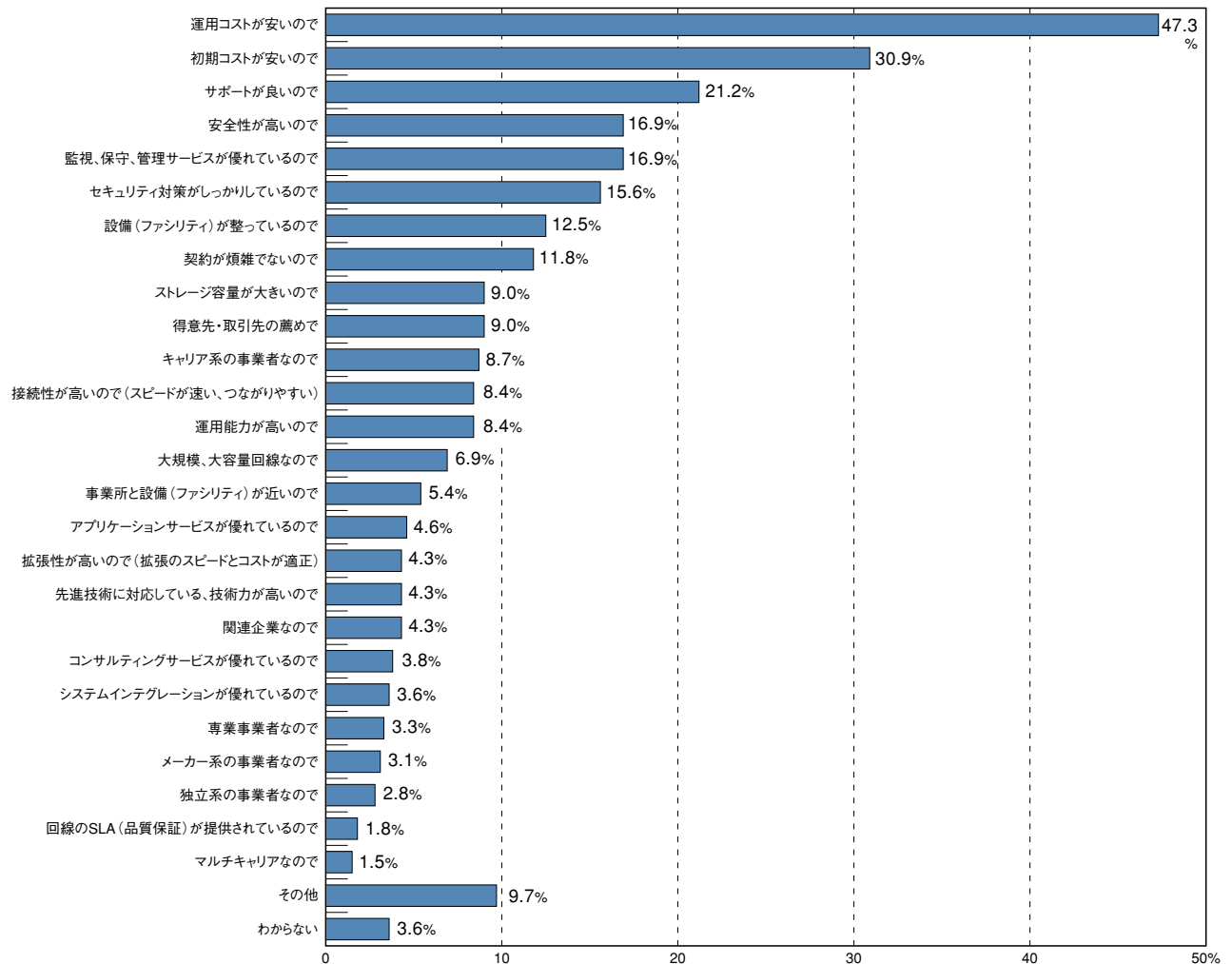
前項の数字を企業の従業員規模別に見たものだが、サーバーサービスを利用していない比率は企業規模の大小によって変化が見られない。また、必ずしも小規模企業だからといってレンタルサーバーの比率が高いという明確な傾向も見られない。5,000人以上の大企業で他との違いが見られるのみである。その理由の一部は、次項で明確になる。

©impress,2004

データセンター／  
レンタルサーバー

データセンターの運用コストにはシビア

資料4-2-4 データセンターやレンタルサーバーの事業者選択理由 N=391



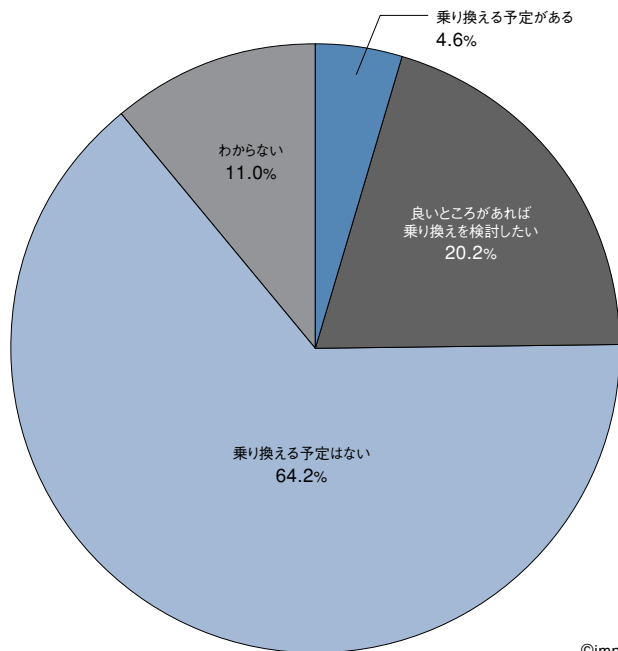
インターネットデータセンターやレンタルサーバー事業者の選択理由としては、利用コスト、とりわけ運用コストに対して敏感な状況が目立つ。コストに続いて、管理面でのサービスの質が挙げられているのも自然な結果だと考えられる。マルチキャリアなのでという回答が少ないのはなぜだろうか。

©impress,2004

## データセンター／ レンタルサーバー

### 3分の2がデータセンターなどの乗り換え予定なし

資料4-2-5 データセンターやレンタルサーバーの1年以内の乗り換え予定 N=391

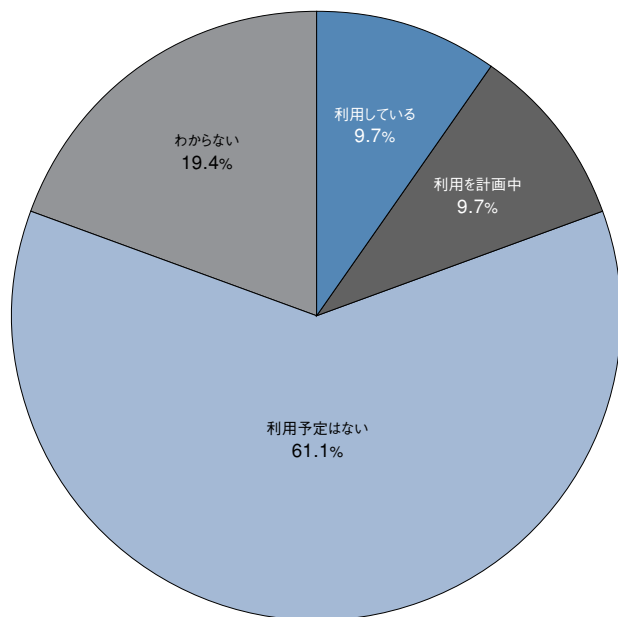


©impress,2004

3分の2が、データセンターやレンタルサーバーの乗り換え予定はないと答えている。いったん採用を決めてしまうと、何か問題が発生しないかぎり変更したくないのは人の常なので当然の数字なのかもしれない。事業者にとっては、一度契約を獲得すれば、長期的なビジネスが見込めるということになるのかもしれない。

### SLA利用予定なしが60%強

資料4-2-6 SLA（品質保証サービス）の利用有無 N=391



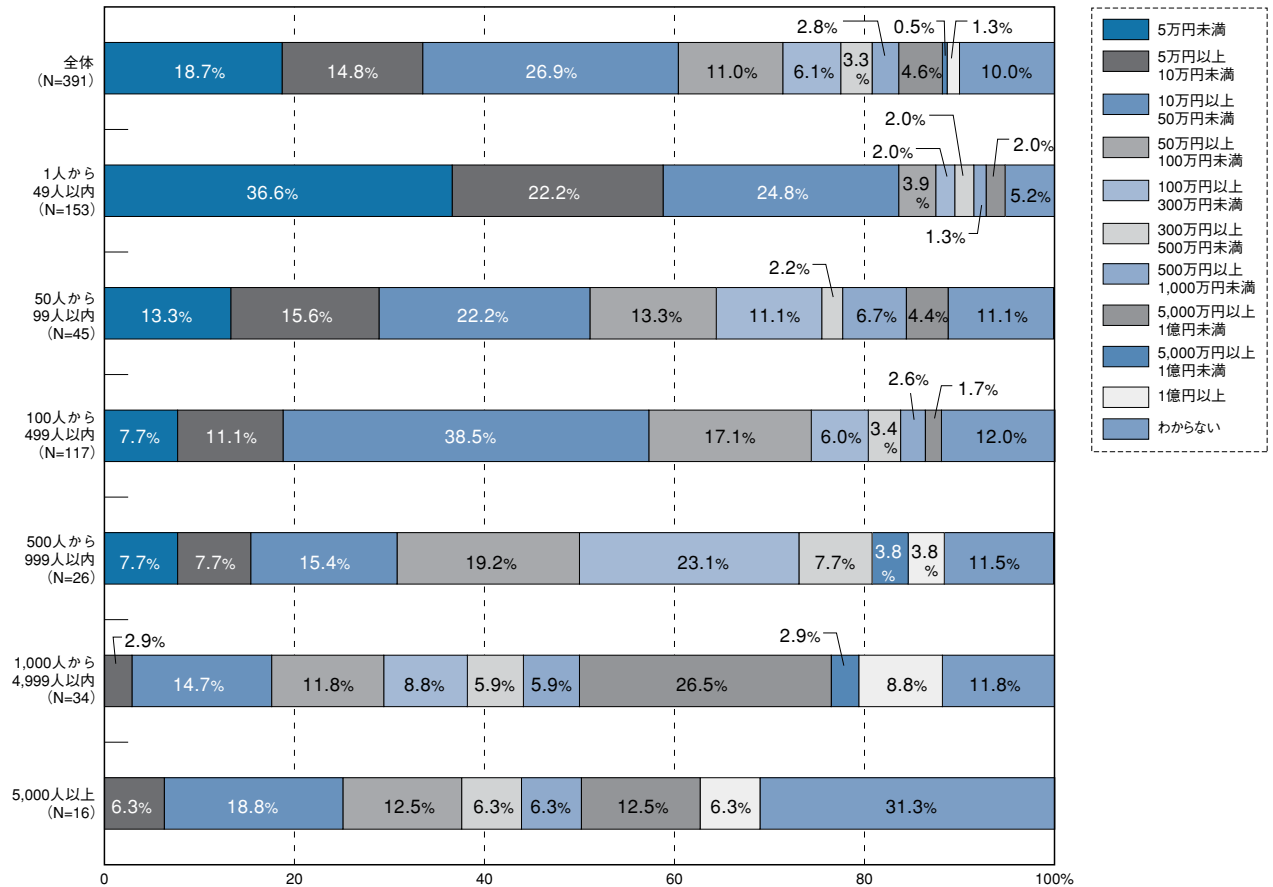
©impress,2004

SLAの利用の有無については、「利用予定はない」という回答が60%強に達した。回線サービスについてもいえることだが、SLAに対する興味はまだあまり一般的ではないようだ。とはいえ、すでに利用している企業、利用を予定している企業がそれぞれ約10%に達しているので、徐々に浸透しつつあると考えてよいのではないだろうか。

データセンター／  
レンタルサーバー

小規模でも年間1,000万円以上使っている企業が4.4%

資料4-2-7 従業員規模別 データセンターやレンタルサーバーの年間利用コスト



データセンターやレンタルサーバーの年間利用コストを従業員規模別に見た数字だが、従業員数50人以上99人以下の企業で年間1,000万円から5,000万円使っていると回答した企業が4.4%ある。これはデータセンターやレンタルサーバー事業者に対する支払いのみではなく、サーバーの購入費やコンテンツ作成費を含んだ数字としての回答なのかもしれない。

©impress,2004



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)